



# “あじさい都市きたかみ” 実現のための交通ネットワーク

北上市都市整備部都市計画課

## 『あじさい都市』きたかみ ～都市機能の集約と地域連携による持続可能な都市～

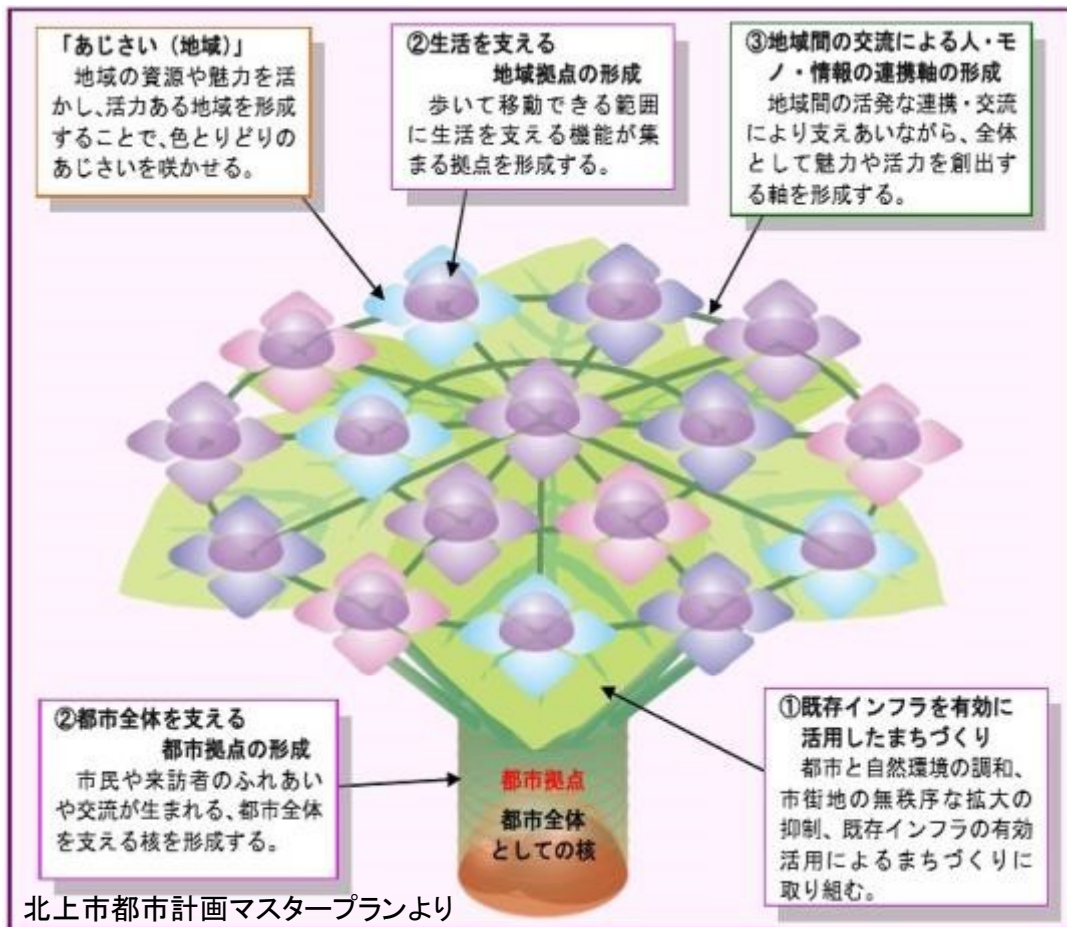
### あじさい都市の定義

『あじさい都市』とは、都市を構成する地域コミュニティごとに歩いて移動できる範囲に生活を支える都市機能を集中させながら、都市全体を支える核や他地域と連携・共生していく都市のあり方。

都市を構成する地域コミュニティをあじさいの花にたとえ、それぞれの地域が独自の資源を活かして自立した地域として咲き誇り、相互に連携することによって人口減少・超高齢社会にあっても生き活きと持続的に発展できる都市の姿をイメージしたものの。

### あじさい都市の要件

1. **地域コミュニティ（以下地域という）**に生活を支える**都市機能が集中する核**があること
2. 都市全体としての**核（中心市街地）**が**明確**になっていること
3. 都市の核と地域、地域と地域が**公共交通**で結ばれていること
4. **都市の核と地域**との、人、物、情報の活発な**交流**があること
5. 各地域の**自治レベルが高い**こと



あじさい都市とは**多極集中連携都市**である！

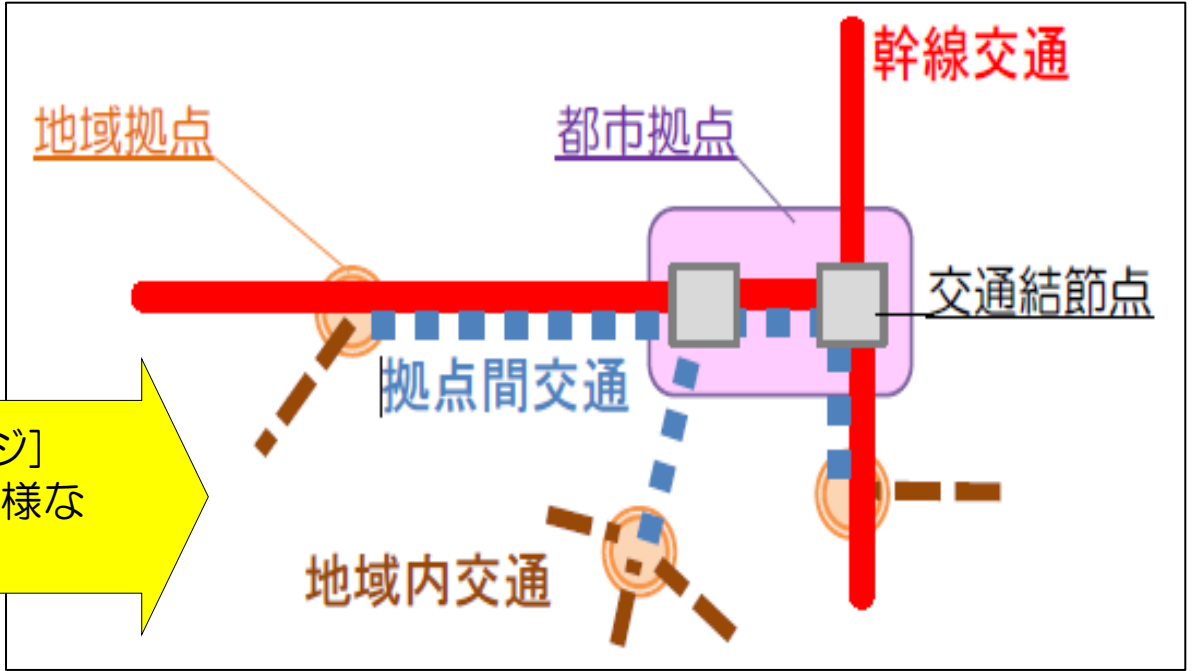
あじさい都市のキーワード  
**都市拠点・地域拠点・公共交通**

## 2.あじさい都市の「公共交通ネットワーク」

### 交通ネットワークの考え方

- 都市拠点と地域拠点を結ぶ
- 住み慣れた地域に住み続けることができる
- 地域間の交流や連携を促す

[交通ネットワークのイメージ]  
 快適な暮らしを実現できるよう多様な交通モードを配置



幹線交通	都市の骨格となる路線。便数が一定数あり、他市町村に跨る路線。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• JR線</li> <li>• 路線バス（岩手県交通）</li> </ul>
拠点間交通	各地域拠点と都市拠点を結ぶ路線。 （基準：1日5往復以上）	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 路線バス（岩手県交通）</li> <li>• コミュニティバス（おに丸号）</li> </ul>
地域内交通	各世帯から地域拠点までの移動を担う交通。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 乗合タクシー</li> <li>• 公共交通空白地有償運送</li> <li>• 互助による輸送</li> </ul>



# 3-1. 幹線・拠点間交通（交通ネットワークと都市拠点、地域拠点）



2019年4月1日の立花岩崎線の開通により地域拠点と都市拠点を結ぶ拠点間交通の整備は概ね完了。今後は交通ネットワークを維持・継続するための施策（周知活動や利用促進策）を実施していく。

## 3-2.幹線・拠点間交通（路線）

### ◇JR線（幹線交通）

路線名	経路
東北新幹線	盛岡～新花巻～北上～水沢江刺～一ノ関～仙台～大宮～上野～東京
東北本線	盛岡～花巻～北上～水沢～一ノ関
北上線	北上～ほっとゆだ～横手（秋田県）

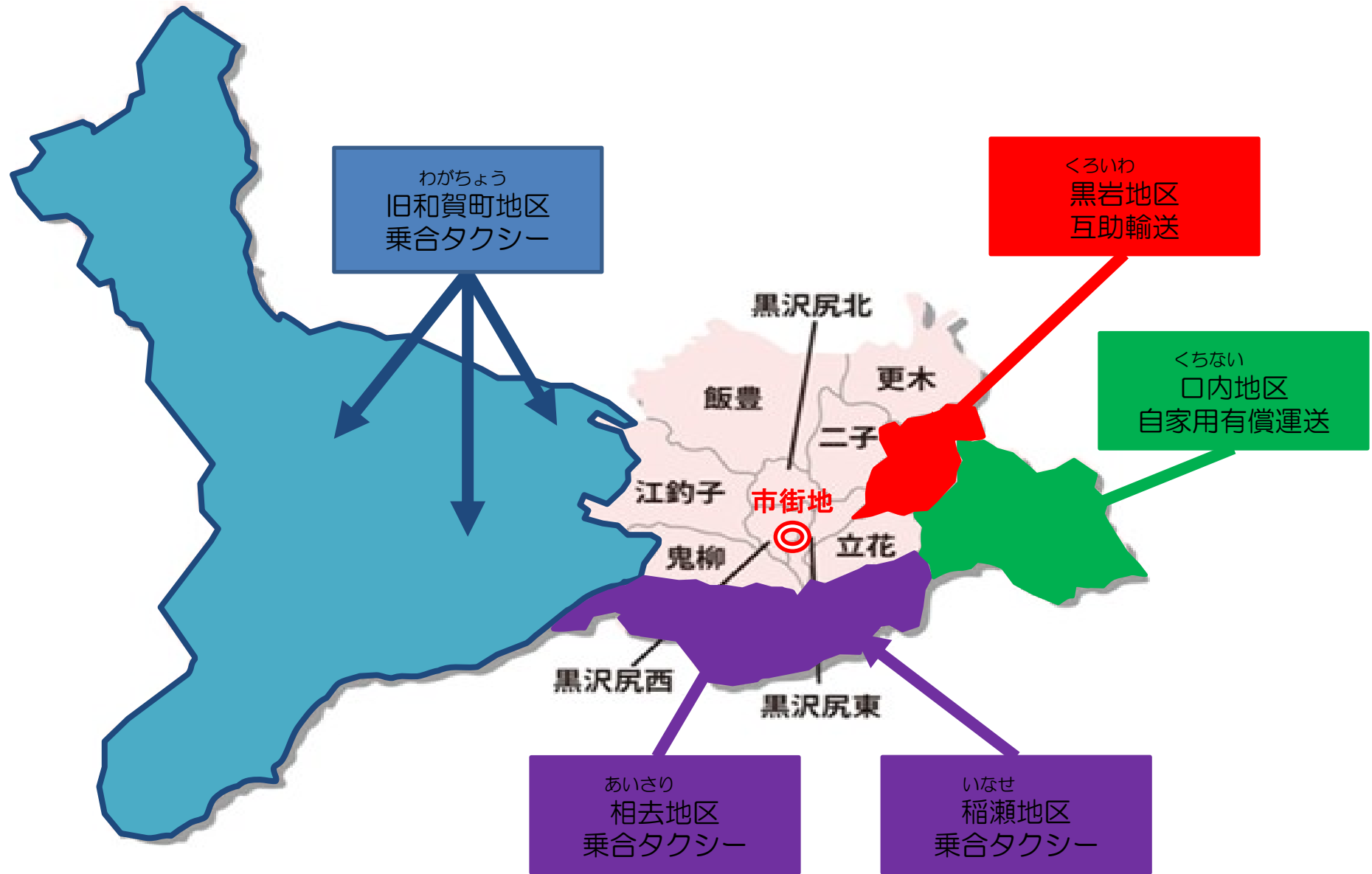
### ◇岩手県交通（幹線交通・拠点間交通）

路線名	経路	備考
石鳥谷線	北上駅前～まちなかターミナル～花巻駅前～志和口（石鳥谷）	幹線・拠点間
国道北線	北上駅前～まちなかターミナル～金ヶ崎役場	幹線・拠点間
成田線	北上駅前～まちなかターミナル～村崎野駅～成田～花巻北高	幹線・拠点間
北上線	中部病院～まちなかターミナル～北上駅前～煤孫～ほっとゆだ駅	幹線・拠点間
横川目線	北上駅前～まちなかターミナル～江釣子SC～藤根十文字～横川目	幹線・拠点間
翔南高校線	北上営業所～まちなかターミナル～北上駅前～石崎～翔南高校	拠点間
翔南高校・成沢線	市役所～まちなかターミナル～北上駅前～翔南高校～成沢公民館	拠点間
市内線	営業所～まちなかターミナル～北上駅前	拠点間
口内線	北上駅前～まちなかターミナル～済生会病院前～綾内	拠点間

### ◇北上市拠点間交通おに丸号（コミュニティバス系統）

路線名	経路	運行主体
飯豊黒岩線	飯下公民館前～まちなかターミナル～北上駅前～済生会病院前～小川屋敷	岩手県交通(株)
二子更木線	中部病院～まちなかターミナル～北上駅前～済生会病院前～下村	岩手県交通(株)
稲瀬線	稲瀬地区交流センター～済生会病院前～北上駅前～まちなかターミナル	北上地区タクシー組合
立花岩崎線	中才公民館前～済生会病院前～北上駅前～まちなかターミナル～岩崎地区交流センター	市（東日本交通へ委託）

# 4-1.地域内交通（乗合タクシー、自家用有償（交通空白地）運送、互助輸送）



## 4-2.地域内交通（地区別概要）

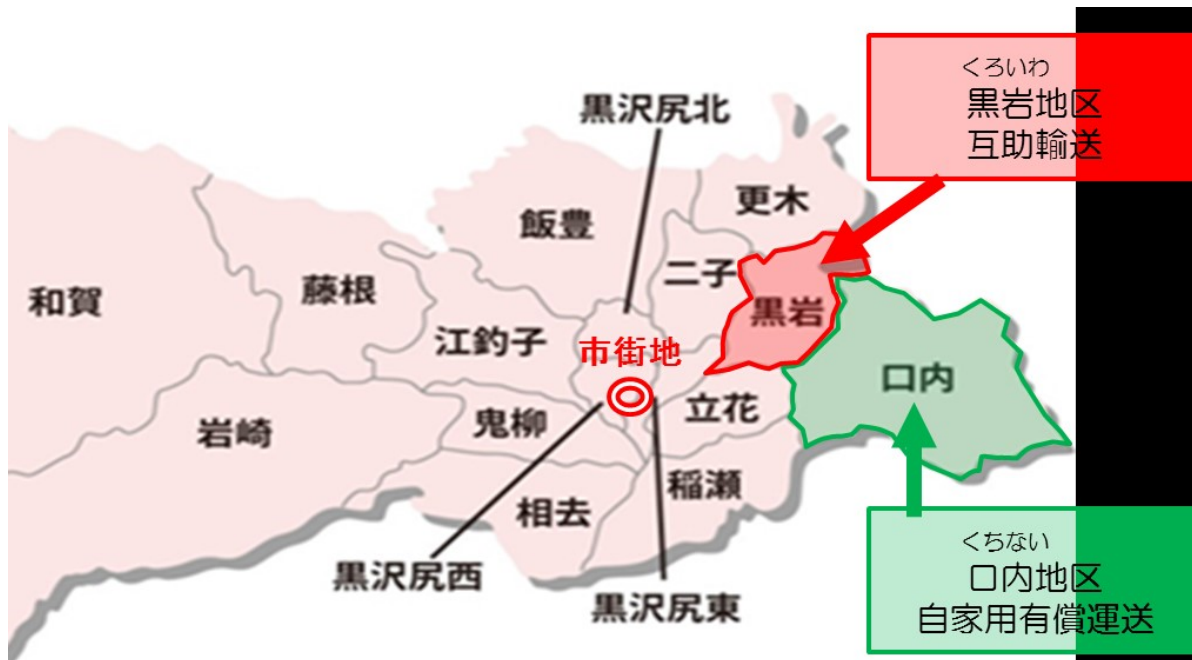
地域内交通	旧和賀町地区乗合タクシー				口内地区自家用有償運送	相去地区乗合タクシー		稲瀬地区乗合タクシー	黒岩地区互助輸送
	横川目エリア	仙人エリア	岩崎エリア	藤根エリア		A路線	B路線		
運行開始	平成20年4月				平成22年7月	実証運行：平成23年10月 本格運行：平成24年10月		実証運行：平成24年4月 本格運行：平成25年4月	実証運行：令和元年10月
運営方法（運営主体）	運営A（市）				運営B（地域）	運営B（地域）		運営B（地域）	運営B（地域）
運行ルート	地域内から地域拠点まで （デマンド型）				地域内から地域拠点まで※ （デマンド型）	地域内から都市拠点へ直通 （デマンド型）		地域内から地域拠点まで※ （デマンド型）	地域内から地域拠点まで （定路型・デマンド型）
運行の態様	道路運送法第4条 （乗合タクシー）				道路運送法第78条 （公共交通空白地有償運送） ※福祉有償運送も実施	道路運送法第4条 （乗合タクシー）		道路運送法第4条 （乗合タクシー）	道路運送法上の許可・登録を要しない輸送 （互助による輸送）
利用対象者	制限なし				会員（登録会員・一般会員） ※ただし、運賃差あり	運行地域の会員登録者のみ		運行地域の会員登録者のみ	地域住民のみ利用可
運行頻度	週3日4便（2往復） （仙人エリアのみ週2日4便（2往復））				平日7：30頃～17：30頃まで （土日は北上市街地まで運行）	日曜、祝日、年末年始を除く毎日 4便（2往復）		月・水・金曜日運行 6便（3往復）	①おに丸号飯豊黒岩線運行日（月・木）の 概ね7：30～13：30 ②地域主催のサロン等の開催日
運賃	200円				登録会員 100円 一般会員 300円 （支払いはチケットによる）	500～700円		200円	無料
運行事業者	（有）和賀観光タクシー				NPO法人くちない	A路線：（株）八重樫タクシー B路線：（有）都タクシー		（有）都タクシー	実施主体：黒岩自治振興会 （「NPO法人あすの黒岩を築く会」に運行 委託）
利用者数 （直近3年）	H28：702人 H29：672人 H30：1,067人 ※4エリアの合計				H28：1,321人 H29：1,462人 H30：1,565人 ※福祉有償運送も含む	H28：1,198人 H29：1,082人 H30：917人 ※2路線の合計		H28：647人 H29：695人 H30：799人	令和元年9月30日運行開始
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年度に運行ルート及び運賃等変更</li> <li>降車場所は指定箇所のみ</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>土・日曜日（バス連休日）は市内中心部まで運行（料金は800～1,200円）。（地域内の運行は行わない。）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>降車場所については指定箇所のみ</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年度に運行ルート及び運賃等変更</li> <li>終点（稲瀬地区交流センター）から先は稲瀬線（一般乗合）として運行。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>おに丸号接続の場合、降車場所については黒岩小学校前バス停のみ</li> </ul>



# 5-1.地域独自の交通確保の取組（事例紹介） 口内地区・黒岩地区

## ■黒岩地区の概要

- ◇東に北上山地をいだき、西は北上川に接する農村地帯
- ◇人口：945人 世帯数：365世帯（R1.9末現在）
- ◇互助輸送実施のきっかけ
  - 『コミュニティバスのバス停が遠い』
  - ・以前はバス停まで何とか歩くことができたが・・・
  - ・足が悪く、ふれあいデイサービスに行きたくても行けない



黒岩地区人口（令和元年9月末現在）

10歳未満	59人
10-19歳	81人
20-29歳	59人
30-39歳	87人
40-49歳	121人
50-59歳	122人
60-69歳	165人
70-79歳	111人
80-89歳	116人
90歳以上	24人
合計	945人
うち65歳以上	337人
世帯数	365世帯

口内地区人口（令和元年9月末現在）

10歳未満	44人
10-19歳	95人
20-29歳	93人
30-39歳	100人
40-49歳	168人
50-59歳	163人
60-69歳	282人
70-79歳	235人
80-89歳	218人
90歳以上	58人
合計	1456人
うち65歳以上	682人
世帯数	570世帯

## ■口内地区の概要

- ◇市の東端に位置する周辺を丘陵地に覆われた農村地帯
- ◇人口：1,456人 世帯数：570世帯（R1.9末現在）
- ◇公共交通空白地有償運送実施のきっかけ
  - 『住民から「困った」の声』
  - ・バスの便数が減り、路線も短縮された
  - ・バス停までの距離が長く、行くのが大変
  - ・雨や雪など悪天候のときは大変
  - ・家族に送迎を頼みたいが、仕事があるので頼めない



# 5-2.地域独自の交通確保の取組 「口内地区公共交通空白地有償運送」

## ■社会実験から本格実施

【平成20年度】

- ・（財）都市農山漁村交流活性化機構の「山村再生プラン事業」を活用し実証運行等を実施

【平成21年度】

- ・（口内町自治協議会の役員を中心に）**NPO法人くちない** 設立（公共交通空白地有償運送の実施主体）
- ・自家用自動車有償運送運営協議会等での協議・承認

【平成22年度】

- ・地区住民への制度説明会、ドライバー講習会の実施
- ・公共交通空白地有償運送の開始（現在に至る）（※同時に福祉有償運送も開始）

実はこの協議（調整）がとても大変でした！

【口内地区】（R1.9月末現在）  
人口：1,456人（うち65歳以上682人）  
高齢化率：46.8%



自家用有償運送出発式（H22.7.29）

## ■公共交通空白地有償運送のしくみ

公共交通空白地有償運送(町内型)

**対象者** : 口内町住民




**送迎先** : 口内町内どこでも（バス停、交流センター、郵便局、墓参り、産直センター、店っこ、敬老会の会場等）  
利用料1回100円

土・日は市内指定された場所まで（往復）

**送迎方法** : 自宅⇄町内目的地までの移動

**予約方法** : 前日までに電話予約

**精算方法** : 事前にチケット（100円券10枚綴り）を購入し  
チケットで支払う。（市内までは距離制で1,000~1,200円）

年会費1,000円（1世帯） 利用時間帯7:30頃～17:30頃



※NPOくちない作成資料より抜粋

## ■利用者数（福祉有償運送も含む）

- ・平成22年度：255人
- ・平成29年度：1,462人
- ・平成30年度：1,565人

## ■ボランティアドライバー登録者数

- ・現在10人（実働は8人程度）
- ・ドライバーは、75歳を上限

# 5-3.地域独自の交通確保の取組 「黒岩地区互助輸送」

## ■ 検討開始から実施まで

### 【平成30年度】

- ・黒岩自治振興会（地域づくり組織）が、地域の交通弱者を救うための検討会立上げ
- ・地域公共交通サポート事業にもとづき、市も検討に参加。①乗合タクシー、②空白地有償運送、③自治会による互助の3案について検討。
- ・検討の結果、互助による輸送で地域内交通を実施することとし、翌年度10月からの運行開始を目指す



### 【令和元年度】

- ・実施主体（黒岩自治振興会）、運行主体（NPO法人あすの黒岩を築く会）、市、北上市地域公共交通アドバイザー、車両提供者（トヨタカローラ南岩手株）と運行開始に向けた検討。
- ・令和元年9月30日より実証運行開始（令和2年3月まで）

・黒岩自治振興会  
 ・トヨタカローラ南岩手株  
 ・NPO法人あすの黒岩を築く会による契約書調印式



## ■ 互助輸送のしくみ

実施主体	黒岩自治振興会		
運行主体	NPO法人あすの黒岩を築く会		
運賃	無料		
運行日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おに丸号飯豊黒岩線運行日（月・木曜日）</li> <li>・その他、地域行事や高齢者サロンなどの開催時は随時運行</li> </ul>		
運行経路	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おに丸号飯豊黒岩線利用者・・・利用者宅周辺から黒岩小学校前バス停（黒岩地域ターミナル）</li> <li>・地域行事等への出席・・・自宅から各会場 ※運行経路は黒岩地区内のみ</li> </ul>		
運行時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちなか方面行き・・・黒岩小学校前バス停発8：01及び10：01の便に間に合うように運行</li> <li>・黒岩地区もどり便・・・黒岩小学校前バス停着12：58に下車した利用者を自宅近辺まで送迎</li> </ul>		
利用方法	利用日前日の午後3時までに運行主体へ予約の電話		



# 6.拠点間交通と地域内交通の「結節点」

## ■口内地区「店っこくちない」

- ・「NPOくちない」の拠点（事務所）
- ・路線バスと自家用有償運送の結節点（待合）
- ・JAストア廃止の対応



“店っこくちない”の待合施設



食品や日用品も販売

## ■黒岩地域ターミナル「わくわく夢工房」

- ・黒岩まんなか広場の中核施設
- ・おに丸号（コミバス）と互助輸送の結節点（待合）
- ・お年寄りのコミュニティの場



黒岩地域ターミナル  
「わくわく夢工房」

おに丸号飯豊黒岩線  
黒岩小学校前バス停



わくわく夢工房  
において月に1度  
催される「お茶っ  
こ飲み会（高齢者  
サロン）」。

地区内の高齢者  
のコミュニティの  
場となっている。

開設日・時間：月・木曜日（おに丸号飯豊黒岩線運行日）  
概ね7:30～15:00

高齢者サロン開催日：毎月第3木曜日

営業時間：月～金曜日 9：00～17：00

（冬期間は16：00まで）

営業内容：食品・菓子類・日用品等の販売  
利用者のニーズを聴いた商品仕入れ販売  
個人商店からの委託販売

特記事項：お年寄りのお買い物、おしゃべり、お茶飲みの場

# 7.地域内交通に対する市の支援

## ■北上市地域公共交通サポート事業

◇地域において新たな公共交通実施に向けた検討を行う際のサポート

- ・勉強会等の実施
- ・運行方法のアドバイス
- ・運行計画の策定支援
- ・公共交通有識者の派遣
- ・交通事業者との調整
- ・申請書等の作成支援



## ■財政的な支援

(1)北上市地域内交通運行事業費補助金（交付要綱） ※口内地区はこちら

- ・平成30年度策定（従前の「北上市支線交通運行事業費補助金交付要綱」を見直し）
- ・補助対象事業：乗合タクシー、自家用有償運送
- ・補助対象者：地域づくり組織（自治協議会）
- ・補助金の額：運行1回当たり算定基準に基づく算定額の合計額から運賃収入等を差引いた額（上限150万円）

区分	運行1回当たりの算定基準
普通車	運行距離1.0キロメートルまでを520円とし、以降278メートル毎に80円を加算した額
特定大型車	運行距離1.0キロメートルまでを660円とし、以降217メートル毎に100円を加算した額

(2)北上市互助輸送事業補助金（交付要領） ※黒岩地区はこちら

- ・令和元年度策定
- ・補助対象事業：地域住民の助け合いによる輸送（互助輸送）
- ・補助対象者：地域づくり組織（自治協議会）
- ・補助金の額：事業で使用する車両に係る経費（燃料費、保険料、車検代等）及び事業実施に必要な経費（運転者講習費、施設費、事務費等）の2/3（上限50万円）